

2019年5月30日
株式会社日本政策金融公庫

平成30年度ソーシャルビジネス関連融資実績
～「社会的課題の解決を目的とする事業者」向けの融資が伸長～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）国民生活事業の平成30年度のソーシャルビジネス（注1）関連融資実績は、11,328件（前年度比104.7%）、834億円（同101.9%）となりました（図1）。

融資対象者別の内訳をみると、介護・福祉事業者向けの融資実績が8,440件（同100.8%）、646億円（同98.6%）と前年並みとなっている一方、平成30年度の特徴としては、子育て支援や地域資源の活用などに取り組む「社会的課題の解決を目的とする事業者」向けの融資が、2,527件（同125.0%）、170億円（同119.9%）と大きく増加していることがあげられます（参考1）。

これは、社会的課題の多様化や複雑化を背景に、ソーシャルビジネス事業者の活動内容が多方面に広がってきており、それに伴って資金需要が高まっているためと考えられます。

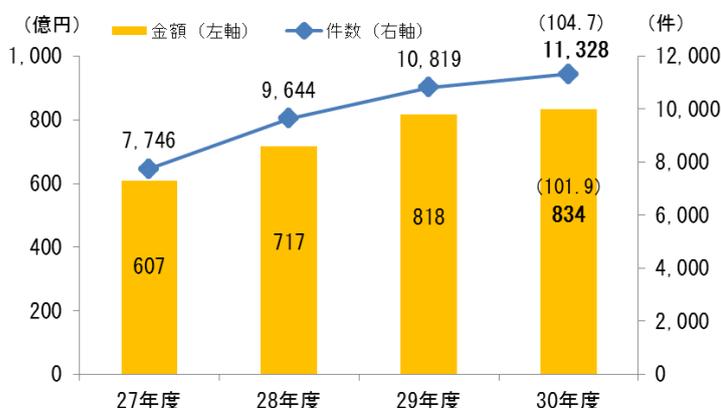
（注1）ソーシャルビジネスとは、高齢者や障がい者の介護・福祉、子育て支援、地域活性化、環境保護など、地域や社会が抱える課題の解決に取り組む事業をいう。

また、ソーシャルビジネス分野における民間金融機関との協調融資（注2）の実績は、1,941件（同126.9%）、202億円（同123.8%）と大きく増加しました（図2）。

（注2）同一目的の資金計画に対し、日本公庫と民間金融機関が協議を経たうえで、両者が融資（保証）を実行または決定したものを（公庫で集計したもの。両者の実行・決定時期が異なる場合も含む。）。

日本公庫では、資金面による支援のほか、情報面からの支援にも取り組んでおり、事業計画の策定をサポートするためのワークブックや、人材育成のポイントを事業者の実例を交えて紹介している事例集などを発行しています（参考2）。今後も、地域や社会の課題解決に取り組むソーシャルビジネスの担い手の皆さまを、積極的に支援してまいります。

（図1）ソーシャルビジネス関連融資実績



（注）（ ）内は前年度比。以下同じ。

（図2）民間金融機関との協調融資実績



参考資料

(参考1) 融資対象者別実績

(単位: 件、億円、%)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比
ソーシャルビジネス関連融資 (注)	件数	7,746	9,644	10,819	11,328	104.7
	金額	607	717	818	834	101.9
① NPO法人	件数	1,177	1,476	1,552	1,381	89.0
	金額	72	86	97	87	90.0
② 介護・福祉事業者	件数	6,212	7,885	8,375	8,440	100.8
	金額	491	608	655	646	98.6
③ 社会的課題の解決を目的とする事業者	件数	1,190	1,364	2,021	2,527	125.0
	金額	98	93	142	170	119.9

(注)表中の①、②、③に対する融資実績の合計(①と②の重複分を除く)です。

(参考2) 小冊子の作成

① 『ビジネスプラン見える化BOOK』



★ソーシャルビジネス事業者が、自らの想いを整理しながら事業計画を策定できるワークブック

★事業計画の策定プロセスを6つのステップ(①組織使命、②現状把握、③実現仮説、④成果目標、⑤財源基盤、⑥組織基盤)に分け、ステップごとに解説

② 『人が活きる組織づくり』



★6法人のソーシャルビジネス事業者への取材を基に、組織づくり(人材育成)のポイントを3つのカテゴリ(①理念共有・浸透、②関係性づくり、③個別支援)に分類して紹介した事例集

★人材育成等の取組みを通じた組織の強みについて、専門家のコメントも掲載